第２９回市民自治推進委員会　産業躍動部会会議録

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和３年２月２５日（木）１８時００分～ |
| 開催場所 | 市民会館小会議室 |
| 出席者 | （部 会 長）川田　弘教（副部会長）吉田　武史（部 会 員）鈴木　高士、小川　昌宏、近井　一夫（庁内委員）森元　俊明、大澤　玲裕（事 務 局）大越　智輝、佐々木　健、塚崎　翔太（アドバイザー）渡辺　晃紀（日本料理研究会登別温泉登庖会青年部） |
| 欠席者 | （部 会 員）宮下　裕次、木村　俊子 |
| 議題 | 登庖会との協力による事業実施や市内店舗・事業所等のコロナ対策事例紹介など今後の取組内容について |

【これまでの振り返りについて】

・これまで部会員よりさまざまな取り組み案が出されたが、コロナ禍を受け、現状において特に早急に取り組むべきテーマに絞って優先的に実施することとした。

・登庖会の協力により、同会メンバーが競う新メニュー試食会を開催する案を検討していたが、飲食を伴う事業の開催が難しくなったことから、地場産の食材を用いて料理をつくる様子を動画配信して消費拡大を図る案が同会から出された。

・登別産の廃鶏を用いた産業の活性化について、廃鶏は可食部が少ないものの煮込み料理であればその味を引き出すことができる旨報告された。活用方法等について協議を継続する。

【料理動画の配信による産業活性化について】

・巣ごもり需要が継続する中、動画配信を通して地場産品の消費を促すのは良い考えである。

・登庖会の渡辺氏が地場産品を使ったメニューを考案してくださったので、そのうち３つを３月に撮影する。詳細な日程は今後事務局が調整する。

・撮影に当たっては若い方に出演していただいた方が良いため、事務局が北海道登別明日中等教育学校に協力の可否を相談する。

・撮影場所は、渡辺氏が勤務するホテルゆもと登別の厨房または宴会場を使用させていただける。

・編集に当たっては、日本工学院北海道専門学校の協力を得られるよう小川委員と事務局の間で調整を行う。

・編集した動画はyoutubeの登別市チャンネルで公開する。

・動画の公開後は、バリエーションを増やして動画をシリーズ化し、取り組みを継続する。

【その他の動画配信による産業活性化について】

・先進的な感染症対策を行っている店舗等の紹介動画を同様に配信することで、他の店舗等にコロナ対策の参考としていただくとともに、コロナ禍により打撃を受けている市内飲食店等の利用促進につなげる。

・今後の部会の流れとしては、まずはじめに料理動画の作成・配信を行い、その後は料理動画と店舗紹介動画の作成・配信を平行して行う。

・委員より市内の体験型観光についても紹介すべきとの意見があったことから、動画配信の取り組みが軌道に乗った後の検討材料とする。

・動画の配信に当たっては、市のチャンネルを使用するため、特定の事業者に偏ることのないよう公平性に留意が必要。

●次回日程（予定）：３月２５日（木）